



2021年1月12日

各 位

会 社 名 株式会社 大 和
 代表者名 取締役社長 宮 二 朗
 (コード番号：8247 東証第二部)
 問合せ先 経営戦略本部
 財務部長 長 嶋 和 生
 (TEL076-220-1100)

業績予想および配当予想に関するお知らせ

当社は、2020年10月9日に公表しました「2021年2月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」において、未定としておりました2021年2月期の通期業績予想および配当予想について、下記の通りとすることといたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 業績予想について

(1) 2021年2月期 通期連結業績予想(2020年3月1日～2021年2月28日) (単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	—	—	—	—	—
今回発表予想(B)	34,000	△800	△600	△400	△71円29銭
増減額(B-A)	—	—	—	—	—
増減率(%)	—	—	—	—	—
(ご参考)前期実績 (2020年2月期)	43,667	402	334	569	101円50銭

(2) 2021年2月期 通期個別業績予想(2020年3月1日～2021年2月28日) (単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	—	—	—	—	—
今回発表予想(B)	33,000	△220	△290	△290	△51円68銭
増減額(B-A)	—	—	—	—	—
増減率(%)	—	—	—	—	—
(ご参考)前期実績 (2020年2月期)	41,500	473	307	601	107円18銭

(3) 業績予想公表の理由

(連結)

2021年2月期の通期連結業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症による影響を合理的に算定することが困難であったため未定としておりましたが、現時点で入手可能な情報に基づき公表するものであります。

売上面につきましては、主力の百貨店業において、お客様の安全・安心を最優先に感染防止策を徹底すると同時に、引き続き新しい「商品」と「企画」の開発による営業強化策に取り組み、徐々に回復基調となりましたが、4月中旬からの約1ヵ月間の臨時休業が大きく響いた他、昨年の高岡店営業終了の影響もあり、前年実績を下回る見込みとなりました。また、ホテル業においても、宿泊および宴会需要の落ち込みが続きましたことから、連結売上高は前年実績を下回る見込みとなりました。

利益面につきましては、企業グループ全体を通じ、宣伝費をはじめとした販売管理費の削減に努めるとともに雇用調整助成金等の支援策を活用しましたが、売上高の減少を補い切れず損失となる見込となりました。

(個別)

通期の個別業績につきましては、連結記載の百貨店業と同様の理由により、売上高につきましては前年実績を下回り、各利益につきましては損失となる見込となりました。

2. 配当予想について

(1) 配当予想の理由

2021年2月期の配当予想につきましては、期末を基準日とする剰余金の配当（期末配当）を未定としておりましたが、上記の業績予想値の公表を踏まえ、誠に遺憾ではございますが、無配とさせていただきます。株主の皆様には深くお詫び申し上げますとともに、何卒ご理解賜り、引き続きご支援を賜りますようお願い申し上げます。

(2) 配当予想の内容

基準日	年間配当金（円）		
	第2四半期末	期末	年間
前回発表予想		—	—
今回発表予想		0円00銭	0円00銭
当期実績	0円00銭		
前期実績 (2020年2月期)	0円00銭	0円00銭	0円00銭

(注) 上記記載の業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により予想数値と異なる場合があります。

以上